

研究者支援

# 多目的保育室の 利用について



岩手医科大学



# 多目的保育室とは

多目的保育室は、岩手医科大学に勤務する研究者が一時保育や授乳等にご利用いただけます。



## ご利用にあたって

### 多目的保育室を有効にお使いいただくために。

多目的保育室には専任のスタッフはいません。

病気等でいつもの保育園に預けることができないとき、その他緊急の時にいわて子育てネット（ベビーシッターの管理団体）を通じてベビーシッターの派遣を受けて一時保育にご利用ください。

利用料金は各自でご負担いただきます。

## 利用可能時間

平日／8:30～19:00

多目的保育室をご利用いただけるのは、原則として平日の8:30～19:00です。

保育のためにこれ以外の時間で利用するときは、予めいわて子育てネットに連絡し、保育が可能かどうか確認して下さい。研究助成課または矢巾キャンパス事務室にもお知らせ下さい。

## 鍵の管理

多目的保育室は、通常は施錠されています。

利用するときは、内丸では利用者本人又はベビーシッターが防災センターから、矢巾では利用者本人が日中は事務室から、それ以外の時間は中央監視室から鍵を借りて利用して下さい。

## 利用登録

利用を希望する方は予め利用登録が必要です。

利用申込書を研究助成課に提出してください。



# 利用方法

多目的保育室を利用した時は、部屋に備え付けの利用台帳に記載して下さい。

備付けのリネン類を使用したら、室内の洗濯かごに入れ、廊下に出して下さい。(クリーニング代は後日徴収いたします。)

備付けのリネンを吐しゃ物等で汚したときは、軽く水で流してからビニール袋に入れて、洗濯かごに入れて下さい。

## 1 授乳等で利用する場合

特に利用手続きはありません。

ただし、既に病児が利用している場合は、感染の可能性から利用できないこともありますのでご了承下さい。

## 2 一時保育で利用するには

### ○預けることができるのは

岩手医科大学に勤務する研究者のお子様。(0歳児保育可能。)

定員は、内丸、矢巾それぞれ2名です。

### つぎのお子様は 原則として利用できません。

ただし、保育室の利用状況によっては利用可能な場合もありますので、困った場合はまずご相談下さい。

- 伝染性疾患(水痘、流行性耳下腺炎、麻疹、風疹、インフルエンザ、ロタなど)の急性期で、他児に感染する可能性が高い状態
- 感染しやすく、一旦感染すれば重症になる危険性の高い状態(血液腫瘍疾患や重症心疾患、重症腎疾患、膠原病などで、免疫抑制剤を使用している場合など)
- 嘔吐、下痢のため脱水症状(皮膚や唇の乾燥、涙が出ない、ぐったりして元気がない、など)がある状態。
- 喘鳴を伴う咳のため、呼吸困難である状態(喘息発作を含む)。
- 保護者が多目的保育室のある施設内においでにならないとき。(病児・病後児保育でない場合を除きます。)

## 3 小学生等の一時保育で ベビーシッターなしで使用する場合

利用者は多目的保育室の空き状況を各自で確認して下さい。



# 一時保育の利用の流れ



## STEP 1 事前登録・面談

- 先ず利用登録をし、いわて子育てネットと面談をしていただきます。これは、お子様を預ける方と預かる方がお子様の情報を共有するために行うものです。

## STEP 2 事前準備

- ベビーシッターが親の代わりに保育園等の送迎や医療機関の受診をする場合があることを、事前に保育園やかかりつけの医療機関に伝えておいて下さい。
- 一時保育利用に備えて、着替え、フェイスタオル、おむつ、お尻拭き、シーツ、タオルケット、乳児の場合は、ほ乳瓶、いつも飲んでいる、粉ミルクを準備しておいて下さい。

## STEP 4 保育中の注意

- 保育中に具合が悪くなったときは、ベビーシッターが連れて本学附属病院または協力医療機関（盛岡赤十字病院、寺井こどもクリニック、堀江医院）受診することになります。
- 保育室は平日の朝に清掃いたしますが、それ以外の時間帯に清掃が必要になったとき、平日の 16:00 までは清掃業者が対応いたします。以降は利用者に清掃をお願いします。

※ ベビーシッターが帰宅に要した交通費は、後日、請求いたします。

## STEP 3 保育の依頼

- いわて子育てネットに直接電話してベビーシッターの派遣を依頼して下さい。ベビーシッターの派遣は、原則として平日 9:00 ~ 19:00 です。
- 多目的保育室が満室等で利用できないときは、依頼者のご自宅あるいはベビーシッターの自宅でお預かりすることもありますので、ご了承下さい。
- 保育園等にベビーシッターが伺うことを連絡してください。
- 急に発熱等した場合は預かる前にベビーシッターが保育してよいかどうかの判断が必要となりますので、先ずかかりつけ医を受診させていただきます。
- 多目的保育室の鍵を借りてください。内丸においてベビーシッターが鍵を借りる場合は、利用者はその旨を防災センターに連絡して下さい。矢巾では、利用者が鍵を借りてベビーシッターと待ち合わせ、多目的保育室に案内して下さい。
- 次のものをベビーシッターに渡して下さい。現在、服用中の薬（頓服も含む）、着替え、フェイスタオル等（氏名を記入）乳幼児の場合は、おむつ、お尻拭き、シーツ、タオルケット、乳児の場合は、ほ乳瓶、いつも飲んでいる粉ミルク、お子様の食事、飲み物とおやつ

## STEP 5 料金の支払い

- ベビーシッターを依頼したときは次の料金が発生します。  
ベビーシッター利用料  
交通費（ベビーシッターが保育に要した交通費）  
医療機関を受診した場合は医療費  
その他、ベビーシッターが立替えた経費
- 交通費\*・医療費・その他立替払い経費に関しては、利用した都度ベビーシッターに直接お支払下さい。
- その他の費用は、後日大学から請求いたします。

### ベビーシッター利用料金

平日 9:00 ~ 17:00	1 時間	1,000 円
上記以外の時間帯	1 時間	1,200 円
ただし、0 歳児の場合は、		
平日 9:00 ~ 17:00	1 時間	1,200 円
上記以外の時間帯	1 時間	1,400 円

※ 時間に端数が出た場合、10 分未満は切り捨て、10 分 ~ 30 分は 0.5 時間分の料金が、30 分を超え場合は 1 時間分の料金が生じます。

ご不明な点は研究助成課（内線 3268）まで